

tomica
LIMITED VINTAGE
NEO1/64
SCALE

21世紀の伝説的スーパーカー

レクサスLFAがTLV-NEOで登場



●ここが見どころ●

- ①レクサスLFAが完全新規金型で登場
- ②ボンネット開閉、エンジンにも注目
- ③ニュルブルクリンクパッケージを再現(N361a)

4月
予定

- パッケージサイズ(2種共):
W115mm × H100mm × D46mm、かぶせ箱
- 原産地:中国
- 重量:約110g
- 版権元商品化許諾申請済

1/64スケールダイキャスト製
ミニカー(塗装組立済)
オープンパッケージ

※写真は試作品です。
実際の製品仕様とは
異なる場合があります。



2009年に発表、翌年より販売開始されたレクサス初のスーパースポーツカーが「LFA」です。フロントエンジンながらリア側に置いたラジエーターやトランスアクスル化などで前後重量配分48:52を実現したパッケージ、専用開発のV型10気筒エンジン、カーボンとアルミを組み合わせたボディなど各所に当時最高の技術が投入され、生産も新設された「LFA工房」で行うなど、すべての面で妥協のない車両となつたLFAは、レクサスのプレミアムスポーツ「F」シリーズの頂点として全世界で500台が限定販売されました。

TLV-NEOでは、近年随時製品化を進めている日本のスーパーカーの一一台として、レクサスLFAを完全新規金型で再現。白は通常のLFAを、オレンジは2012年より50台程度が生産された「ニュルブルクリンクパッケージ」を、それぞれモデル化しています。ボンネットを開閉可能とし、美しい排気音で人々を魅了するV10エンジンを見られるほか、LFAは格納式リアスポイラーも可動とされています。ニュルブルクリンクパッケージは大型リアスポイラー(実車同様、可動しません)、カナードが装着されたフロントバンパーなど、専用装備にもご注目ください。

【文責:トミーテック】

TLVで辿る日本車の歴史

発売元/販売元:株式会社トミーテック ©TOMYTEC ※写真はイメージです。商品の仕様は予告無く変更される場合があります。